

紀南病院広報誌

第65号

令和3年7月

つながり

紀南病院スローガン(令和3年2月～) 相手の立場にたって 誠実・丁寧な応対を

コロナ終息を願って千羽鶴

—紀南病院ハートフル委員会—



来院された方や入院患者様、職員で千羽鶴を作成することを企画しました。感染対策を講じた上で、患者様にはリハビリの一環として取り組んでいただきました。外来や透析の待合いででも思いを込めて一羽一羽作成していただき、おかげでおよそ三千羽が集まりました。ご協力ありがとうございました。院内に展示いたします。

2021/04/30



看護部長就任に際して

看護部長 南 由 美

本年度看護部長に就任しました南です。紀南病院は急性期の一般病棟と回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟を持つケアミックス型の病院です。入院時から患者様の退院される生活環境を把握し、退院後も安心して生活ができる、病気と付き合いながら必要な健康管理ができるよう、医師、看護師、リハビリテーションスタッフ、ソーシャルワーカー、栄養士、薬剤師等と連携してチーム医療を推進しています。

看護部は看護師、准看護師、介護福祉士、ナースエイド、ケアサポーター、歯科衛生士があり、それぞれの専門的な関わりを実践しています。

日本看護協会は、「あらゆる場であらゆる年代の個人および家族、集団、コミュニティを対象に、対象がどのような健康状態であっても、独自にまたは他と協働して行われるケアの総体である」と言っています。

私たち看護部は、相手の立場を理解し、思いやりを持つことを基盤とし、修得した知識と技術を実践することで、各々が綺麗な看護という花を咲かせる、それが患者様につながるケアとなることを目指しています。

院内教育にも力を入れており、看護部独自に作成した教育モデルを基準にし、それぞれの委員会が行う看護教育活動や、いつでも視聴できるインターネットでのナーシングサポートも取り入れています。

病院は遠隔集中治療支援システムを導入し24時間・365日、外部の認定看護師や専門医にも、困りごとの相談ができるようになりました。当院で働く看護師の不安軽減だけではなく、大切な患者様への安全な医療、看護の提供に繋がっていると思います。

昨年度はコロナ禍の為、地域の方々との交流会や研修会も十分に出来ませんでした。いずれ地域での新型コロナワクチン接種が進み、安全な方法で皆様と関わりを持てるようになった際には、当地域唯一の公立病院として地域医療に貢献ができれば、と考えています。



..6月1日から制服が変わりました..



看護師



介護士・ナースエイド



ケアサポーター



リハビリアシスタンント



